



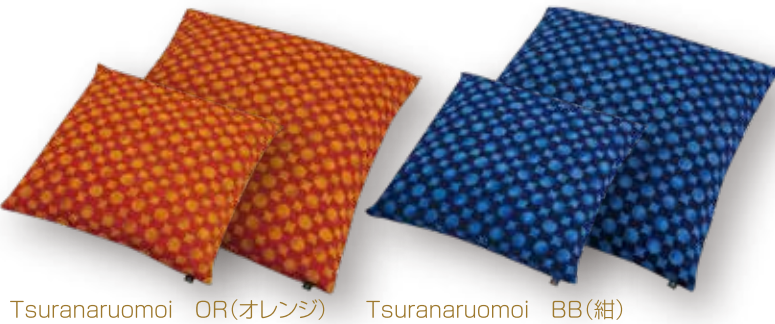
ごあいさつ

あけましておめでとうございます。
わずか3ヶ月で30度も気温が下がり12月に入っても毎日のように気温の上がり下がり激しく、順応するのに大変な毎日、いかがお過ごしでしょうか。私はという年末年始も普段と変わりなく、とにかく食べて、寝て、ちょっぴりスポーツと日々体調管理に努めています。
午年は「勢い」「情熱」「前進」がテーマの年で物事が最高潮に達する、エネルギーに満ちた年とされています。
弊社も移転からはや5年、この地にしっかり根を張り、より良い商品作りを目指し情熱を持って前進して参りますので本年もよろしくお願い申し上げます。

商品紹介

—Tabi suru monyo / 旅する文様 「Tsuranaruomoi」— 【生地素材】ポリエステル(ちりめん)100%

「和」が中心の弊社には珍しく北欧チックなデザインで和洋どちらにもお勧めしたい「Tabi suru monyo」シリーズから「Tsuranaruomoi」のご紹介です。永遠に繋がる円と星。時には花やクロスに見える不思議なその模様は【南蛮七宝】と呼ばれ、その昔、南蛮貿易で届いた品に施されていた柄を京の唐紙師が模様として図案化したとか。幸せが四方八方へと繋がる「縁つなぎ」「繁栄」「円満」を願う吉祥紋様です。生地はちりめん織りで柔らかく細かな凹凸が手に心地よく、撥水加工でお手入れのしやすい素材です。サイズはクッションにも最適な45×45、旅館様などにお勧めしたい大型サイズの59×63、65×69の3種での展開ですが、別注でもご対応可能ですのでその際はご相談ください。



Tsuranaruomoi OR(オレンジ) Tsuranaruomoi BB(紺)

日本の柄「鳳凰丸」



歌舞伎座の座紋「鳳凰丸」の原形は法隆寺の宝物「鳳凰門文螺鈿唐櫃」に使われた紋様です。歌舞伎座の創設者の一人、福地桜痴が自宅の釘隠しに用いたこの紋を気に入り採用したものです。
鳳凰は古来中国で、麟・亀・竜と共に四端として尊ばれた想像上の鳥で、とてもお勧めしたいとされています。

価格改定のお知らせ

新カタログ(価格改定版)「Vol.13 III」

大変心苦しいお知らせですが、原材料や運送費等の高騰に伴い2月より、商品の価格を改定させていただきました。詳しくは順次、改訂版カタログをお送りいたしますのでそちらに差し替えの上ご活用ください。
皆様には、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



皆様でご回覧ください。

納品実績

2025 大阪関西万博

「ヘルスケアパビリオン」

惜しまれつつ閉幕した大阪関西万博ヘルスケアパビリオン「リボンチャレンジ“GUTSU GUTSU CHALLENGE”」に垂れ幕やのれんなどを納めさせていただきました。

ポリエステルのスケ感のあるレース生地に昇華転写でプリントすることにより、光を適度に通し軽やかな清涼感を演出しています。



GUTSU GUTSU CHALLENGE
主催：株式会社池田泉州銀行
デザイン/設計：graf
施工：株式会社日展



ニュースポーツ・・・流行の兆し!?

前号で少しだけふれましたピckルボールというバドミントンコートの大きさと卓球のラケットを少し大きくしたようなパドルというラケットと穴あきプラスチックボールでテニスをするようなスポーツがこの1年で爆発的に流行ってきました。人口急増とはいえ、まだまだマイナーなスポーツなので今のうちから始めれば、ワールドチャンピオンになれるかも??

全国各地で体験会も行われていますので、今年は新しいことを!・・・目指せ、オリンピック!と思われる方はぜひ検索してみてください。

ピckルボールベア <https://www.tennisbear.net/pickleball>



B.LEAGUE “青森ワッツ” 応援隊

年末、Bリーグのブルーパートナーとして応援させていただいている「青森ワッツ」様に表敬訪問に行ってきました。

結果は最後の最後までつれこむ1点差(涙)。選手の頑張りになかなか結果が伴いませんが、そこは伸び代ということで乞うご期待! 遠く京都の地からエールを送り続けます。

バスケットは1ピリオド10分を4回、その中で攻守が何度も入れ替わるのでルールがあまりわからない私でも飽きないし、ワー、ワー言いながら自然とストレス発散になって楽しめました。私事ですが、大好きなのマスコット「クイッキードッチ」とのピckルボールも実現して満足、満足♡

デッチ、ピckルボールに
チャレンジ
<https://aomori-watts.jp>



青森ワッツ
<https://aomori-watts.jp>



京のお宿紹介

- お寺の宿坊 -

京都には数え切れないほどのお寺があり、中には宿坊で宿泊してお寺体験ができるところがあります。西陣にある日蓮宗大本山・妙顕寺はかつて豊臣秀吉の宿所の一つであったと伝わるお寺で、宿坊は3部屋、女性限定で利用可能です。朝6時半から行われるお勤め体験や写経体験ができ、心を落ち着けたい時に訪れたい宿坊です。新しいホテルがどんどん建設されている京都ですが、「どうせならちょっとこだわりのあるところに泊まってみよう」という方にお勧めしたい一つです。



妙顕寺
〒602-0005
京都府京都市上京区妙顕寺前町514
<http://www.shikaishodo-miyokenji.org>



Vol-13



DIC 2526

